

平成26年度

福山大学大学院工学研究科

(博士課程, 博士後期課程)

一 般 入 試

(第一次入試・第二次入試)

学生募集要項

福 山 大 学

平成26年度 福山大学大学院工学研究科（博士課程、博士後期課程）

学生募集要項〔第一次入試・第二次入試〕

アドミッションポリシー

- ① 合理的思考と創造的な探究心によって工学的諸課題の解決方法を見いだす能力を有すること。
- ② 幅広い教養と専門基礎知識を有するとともに研究指導能力を有すること。
- ③ 科学、技術の国際化に適応できるコミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を有すること。

1. 募集人員

専攻名	第一次入試		第二次入試	
	博士課程	博士後期課程	博士課程	博士後期課程
電子情報工学専攻	2名	—	若干名	—
地域空間工学専攻	3名	—	若干名	—
設計生産工学専攻	2名	—	若干名	—
生命工学専攻	—	4名	—	若干名

※志願者は、出願前に志望する指導教員の研究分野及び研究内容等の確認後、指導教員の承諾を得てください。

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 修士の学位を有する者及び平成26年(2014年)3月31日までに修士の学位を取得見込みの者
- (2) 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成26年(2014年)3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 文部科学大臣の指定した者
- (4) 本学研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

注：出願資格の(3)・(4)により出願する者は、事前審査「※出願資格の審査及び認定」を受け、その結果により出願することができます。

※ 出願資格の審査及び認定

- 1) 出願資格(3)・(4)により出願する者は、予め本研究科に問い合わせのうえ、

①～⑥の書類を下記期日までに提出してください。

第一次入試：平成25年(2013年)7月26日(金)

第二次入試：平成25年(2013年)12月3日(火)

(問い合わせ・提出先：福山大学工学部・生命工学部事務室内大学院入試係)

- ①入学試験出願資格事前審査申請書（本学所定の様式を使用してください。）
- ②入学試験出願資格事前審査調書（本学所定の様式を使用してください。）
- ③本学大学院に入学を志望した動機及び入学後の研究計画（本学所定の様式を使用してください。）
- ④最終学校の卒業証明書（※外国語で作成している場合は日本語訳を添付してください。）
- ⑤最終学校の学業成績証明書（※外国語で作成している場合は日本語訳を添付してください。）
- ⑥本人のあて先記入の封筒（長形3号封筒に350円切手貼付してください。）

2) 事前審査の結果は、下記期日までに本人宛に通知します。

第一次入試：平成25年(2013年)8月9日(金)

第二次入試：平成25年(2013年)12月17日(火)

3. 出願期間及び出願書類提出先

(1) 出願期間

第一次入試	第二次入試
平成25年(2013年)8月9日(金)	平成25年(2013年)12月17日(火)
}	}
平成25年(2013年)8月23日(金)	平成26年(2014年)1月7日(火)
【必着】	【必着】

注1) 出願書類を持参する場合の受付は、9時30分から16時までとします。

(但し、土曜日の受付は、9時30分から12時までとし、日曜日・祝日は、受け付けません。)

注2) 郵送の場合は、簡易書留郵便とし、出願期間内に必着するよう送付してください。

(2) 出願書類提出先

〒729-0292 広島県福山市学園町1番地三蔵

福山大学工学部・生命工学部事務室内大学院入試係

(電話084-936-2111(内線4120, 4122))

4. 出願手続

(1) 出願書類等

①入学願書・受験票	本学所定の様式を使用してください。
②修士学位取得(見込)証明書	出身大学長又は研究科長が作成し、厳封したもの。 ※外国語で作成している場合は日本語訳を添付してください。
③成績・単位修得証明書	出身大学長又は研究科長が作成し、厳封したもの。 ※外国語で作成している場合は日本語訳を添付してください。
④修士論文の概要又は研究経過	本学所定の様式を使用し、400字程度で記入してください。 ただし、地域空間工学専攻志願者は、1,000字程度とします。
⑤研究課題及び構想	本学所定の様式を使用し、博士(博士後期)課程において希望する研究課題及び構想について記入してください。
⑥健康診断書	本学所定の様式を使用し、平成25年(2013年)4月以降に保健所又は病院等で受診し、医師が証明したものを提出してください。ただし、本学出身者については、福山大学健康診断書をもって替えることができます。

⑦ 受験票返信用封筒	本学所定の封筒に住所・氏名・郵便番号を明記し、350円切手を貼付してください。
⑧ 写 真 2 葉	裏面に氏名を明記し、最近1ヶ月以内に撮影した上半身・正面・脱帽の写真(たて5cm×よこ4cm)を入学願書及び受験票に貼付してください。
⑨ 宛 名 票	本学所定のものを使用してください。 合格通知等の送付に使用します。住所等変更があった場合は、速やかに連絡してください。
⑩ 検 定 料	30,000 円 本学所定の振込依頼書で銀行振込みとし、「振込取組済証明書」を出願書類とともに必ず提出してください。
⑪ 身 元 保 証 書 ※	身元保証人は日本に在住している日本人で、身元保証書には身元保証人の印鑑証明と同一の印を押印し、印鑑証明を添付してください。
⑫ 在留カード(写)または 外国人登録証明書(写)※	在留カード(写)には在留カード番号を明記し、外国人登録証明書(写)には、外国人登録証明書番号を明記してください。

※上記⑪と⑫は、外国人留学生のみ必要です。

(2) 出願に当たっての留意事項

- ① 出願書類の不備なものは受理しませんので、記載事項に記入漏れ、誤記のないよう十分注意してください。
- ② 一度提出した出願書類及び検定料は、理由の如何を問わず返却しません。
- ③ 出願後、入学願書の記載事項に変更があった場合は、速やかに連絡してください。

5. 選 抜 方 法

入学者の選抜は、学力試験及び試問、面接の結果と、出願書類を総合して行います。

(1) 学力試験等実施日時

専攻名	期日	第一次入試：平成25年(2013年) 9月3日(火)		
	科目	第二次入試：平成26年(2014年) 1月22日(水)		
	基礎科目	専門科目	試問, 面接	
電子情報工学専攻	(10:30~12:00) 外国語(英語又は独語) (辞書持ち込み不可)	(13:00~14:30) 画像処理, 数値解析, 情報通信, 電子工学の4科目の中から2科目を選択。	(15:00~)	
地域空間工学専攻	(10:30~12:00) 外国語(英語) (辞書持ち込み不可)	(13:00~14:30) 地域空間計画学, 地域環境学, 地域防災学の3科目の中から1科目を選択。	(15:00~)	

設計生産工学専攻	(10:30~12:00) 外国語(英語) (辞書持ち込み不可)	(13:00~14:30) 材料力学・材料工学, 熱・流体工学, 設計・生産工学, 機械力学・制御システム工学の4科目の中から1科目を選択。	(15:00~)
----------	--	--	----------

専攻名 科目	第一 次 入 試			
	平成25年(2013年)9月2日(月)		平成25年(2013年)9月3日(火)	
	第二 次 入 試			
	平成26年(2014年)1月21日(火)		平成26年(2014年)1月22日(水)	
	研究発表	基礎科目	専門科目	試問, 面接
生命工学専攻	(10:00~12:00) 修士課程又は博士 前期課程での, こ れまでの研究成果 の発表	(13:00~15:00) 外国語(英語) (英和辞書持ち込 み可。ただし, 電子 辞書は不可)	(10:00~12:00) 生物工学 生命栄養科学 海洋生物科学 の3科目の中から1 科目を選択。	(14:00~)

(2) 試験場所

福山大学工学部・生命工学部 (広島県福山市学園町1番地三蔵)

※試験当日, 工学部・生命工学部事務室で試験会場を確認し, 試験開始30分前までに受験票を携帯のうえ, 入室してください。

(3) 社会人の入学志願者に対する選抜方法の特例

出 願 資 格	官公庁, 企業, 教育機関等に勤務し, 入学後もその身分を有する者で, 「2. 出願資格」の各号のいずれかに該当する者とします。
出 願 手 続	「4. 出願手続」の(1)出願書類等の他, 受験許可書及び推薦書(本学所 定の様式に, 所属する機関の長が作成したもの)を提出してください。
選 抜 方 法	学力試験〔外国語(英語), 小論文〕及び面接の結果と, 出願書類を総合して 行います。 外国語(英語)については, 英和辞書持ち込み可。ただし, 電子辞書は不可。
学 力 試 験 等 実施期日及び場所	「5. 選抜方法」の(1)学力試験等実施日時と同じとします。
入学後の学修と研究	一般選抜による入学者と同じとし, 入学後は, 学則に定められた教育課程に 基づき, 研究科担当教員の指導の下で, 学修と研究に専念するものとします。

10. 主要授業科目，担当教員（参考：平成25年度分）

○ 博士課程

専攻	学系	主要授業科目	担当教員
電子情報工学専攻	画像情報工学系	画像処理工学特論	教授・工学博士 服部 進
		リモートセンシング特論	教授・工学博士 服部 進
		コンピュータグラフィックス特論	
	計算法工学系	三次元場数値解析特論	教授・博士（工学） 田中 始男
		三次元場シミュレーション特論	教授・博士（工学） 田中 始男
		非線形数値解析特論	教授・博士（情報科学） 尾関 孝史
	波動信号処理工学系	信号処理特論	教授・工学博士 三谷 康夫
		超高周波回路特論	准教授・学術博士 田中 聡
	応用電子工学系	集積回路工学特論	教授・工学博士 三宅 雅保
		環境計測処理特論	教授・工学博士 占部 逸正
		応用電子計測特論	教授・博士（工学） 香川 直己
	地域空間工学専攻	地域空間計画学系	都市建築デザイン学特論
地域施設計画学特論			教授・工学博士 井上 矩之
地域交通計画学特論			教授・工学博士 井上 矩之
建築意匠学特論			講師・博士（工学） 藤原 美樹
地域空間計画学特論			
都市建築計画学特論			
地域環境学系		環境基盤施設学特論	
		環境地盤工学特論	教授・博士（工学） 田辺 和康
		地域環境計画学特論	
		地域環境保全学特論	
		環境資源工学特論	
		地域環境工学特論	
地域防災学系		耐震補強工学特論	教授・博士（工学） 宮内 克之
		構造性能評価工学特論	
		防災構造材料学特論	
		地盤安定工学特論	
		地域基盤防災工学特論	教授・工学博士 千葉 利晃
		地盤構造工学特論	教授・工学博士 西原 晃
地域施設構造学特論	(客員教授・工学博士 南 宏一)		
地域防災学特論			
耐震構造工学特論			

専攻	学系	主要授業科目	担当教員
設計生産 工学専攻	要素設計 生産 工学系	連続体力学特論	教授・博士(工学) 真鍋 圭司
		機械潤滑工学特論	教授・工学博士 野西 利次
		強度評価工学特論	
		機能材料開発工学特論	
		機械設計工学特論	
		生産加工学特論	
	システム 設計制御 工学系	最適制御システム設計特論	教授・博士(工学) 木村 純壮
		交通システム工学特論	教授・工学博士 清水 光
		メカトロニクス特論	教授・工学博士 清水 光
		流体システム安定理論	教授・工学博士 鶴崎 展
		伝熱システム制御特論	教授・工学博士 坂口 勝次
		高速飛翔体システム設計特論	
		熱エネルギーシステム特論	

○ 博士後期課程

専攻	学系	主要授業科目	担当教員
		真正細菌ゲノム設計工学講究	教授・農学博士 藤田泰太郎
		酵母遺伝・育種工学講究	教授・理学博士 壺井 基夫
		微生物機能開発工学講究	教授・工学博士 秦野 琢之
		生体システム進化学講究	教授・理学博士 山口 泰典
		代謝制御講究	教授・医学博士 山本 覚
		微生物系統進化学講究	教授・理学博士 久富 泰資
		植物機能成分開発工学講究	教授・理学博士 原口 博行
		染色体工学講究	教授・工学博士 松崎 浩明
		糖鎖生物機能講究	教授・博士（工学） 太田 雅也
		微生物ゲノム機能科学講究	准教授・博士（工学） 広岡 和丈
	生命栄養科学系	調理科学講究	教授・医学博士 学術博士 淵上 倫子
		栄養機能医科学講究	教授・医学博士 渡邊 誠
		生物反応・分離工学講究	教授・工学博士 山本 英二
		糖質資源科学講究	教授・学術博士 井ノ内直良
		生命機能科学講究	教授・農学博士 岩本 博行
		生命代謝工学講究	教授・医学博士 菊田 安至
		応用酵素・微生物学講究	教授・工学博士 倉掛 昌裕
		栄養疫学講究	教授・博士（医学） 木村 安美
	海洋生物科学系	生物多様性科学講究	教授・農学博士 南 卓志
		海洋生物資源育成工学講究	教授・博士（農学） 伏見 浩
		海洋生物育種工学講究	教授・医学博士 沖増 英治
		海洋植物遺伝子工学講究	教授・医学博士 三輪 泰彦
		海洋環境修復工学講究	教授・博士（農学） 満谷 淳
		水族防疫学講究	教授・博士（農学） 河原栄二郎
		海洋生物発生学講究	教授・博士（理学） 高村 克美
		海洋環境再生工学講究	准教授・博士（農学） 北口 博隆
		水族遺伝育種学講究	准教授・博士（農学） 阪本 憲司